

アート茶会：芸術と科学をつなぐ試み
「茶室は静かな思考の実験室になりうるか？」

Project 《Gasho-An》 Reboot

2026年5月29日、第1回を開催しました



Photo: Y. Taguchi

茶会から対話の場へ——。

茶室という空間で静かにお茶をいただきながら、芸術作品を鑑賞し、言葉を交わす。自らの感性が研ぎ澄まされた時、そこにはどのような問いが生まれ、一人一人の間にどんな違いが表れるのでしょうか。

芸術家が制作に向かう時、科学者が研究を進める時、そこには「観察と思索の往復プロセス」が存在します。異分野の思考方法の出会いの先に、いったい何があるのか。私たちはそれを探る実験を始めました。

「茶室は静かな思考の実験室になりうるか？」——今後にご期待ください。



第1回開催終了！

日時：2026年5月29日（金）

午前席：10:30～ 午後席：13:30～

会場：国際高等研究所内 茶室《雅松庵》

主催：公益財団法人国際高等研究所

席主：赤松玉女 国際高等研究所副所長、

京都市立芸術大学名誉教授、前理事長・学長、画家

※第1回の詳細は後日ウェブサイトに掲載します。

（写真の茶碗は赤松副所長が絵付けしたものです）